

ユーコープ協力会 会長あいさつ

ユーコープ協力会の皆様に於かれましては、平素より当会活動に一方ならぬご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

本年は、ロシアのウクライナ侵攻長期化に起因する食料・資源の供給不足や価格上昇、中国主要都市でのゼロコロナ政策によるロックダウン、米国・欧州での物価や金利の上昇などの影響により、世界経済は不透明な状況が続いております。国内においても、生活者のライフスタイルにウィズコロナが定着しつつあり、人流増加による経済回復効果が期待される一方で、資源高と急激な円安の進行により、多くの分野でコストプッシュ型の値上げが続いております。断続的な値上げが今後も続く可能性は否定出来ず、国内需要へのマイナス影響が懸念されております。

さて、このような厳しい事業環境の中において、ユーコープ様は、2022 年度も経営の基本方針として「すべては 目の前の 組合員のために」を掲げられ、次の 3 つの指針のもとで様々な取り組みを進めておられます。

1 つ目の指針「組合員の立場で実践できる、人と組織をつくります。」では、組合員のくらしに貢献する事を最大のミッションとして、【組合員を繋ぐプロジェクト】での商品普及や、組合員にインターネットで参加頂く【ユーコープ感謝祭】の開催など、コロナ禍における最善の方法を模索しながら、組合員の視点に立った取り組みを継続されております。

2 つ目の指針「組合員の期待に事業で応え、事業構造の改革を進めます。」では、昨年度は 13 店舗のリニューアルオープンやポッケアプリの機能拡大による利便性向上、10 周年を迎えた夕食宅配マイシィのお届けエリア拡大などに取り組まれました。今期も大規模改装 5 店舗を含む 13 店舗の改装リニューアルが順次行われており、地域の拠点となり、組合員の期待に応えるための改革が推進されております。

そして 3 つ目の指針「社会的役割を發揮します。」では、従来実施されてきた【食 DE 健康】の推進、見守り活動の強化、全店でのフードドライブなどの取り組み強化に加えて、【2030 年に向けたユーコープの環境基本政策】に基づく具体的な取り組みとして、プラスチック・廃棄物の削減やサステナブル商品の取り扱い



ユーコープ協力会 会長
京谷 裕

い拡大を図り、政策の目標達成に向けて邁進されております。

我々を取り巻く市場環境は、人口減少や少子高齢化、地方の過疎化による需要の量的縮小に加えて、生活者のライフスタイルの変化やニーズの多様化が加速しております。そのような環境下では、地域ごとの生活者に寄り添い、理解し、新たな価値を提供する、すなわちフードライフパートナーとしての役割が求められており、それは正に、ユーコープ様の「地域に根差し、組合員の皆様とともに食の安心、平和、環境、福祉、子育てすべてに取り組む」というビジネスモデルそのものであろうと思う次第です。

今後も様々な事業環境の変化が想定されますが、我々協力会メンバーは、ユーコープ様が生活者の皆様から選ばれ続ける存在となって頂けるように、宅配・店舗の両事業を筆頭とする様々な取り組みにおいて、全面的に支援して参る所存です。引き続き皆様の多大なるご理解とご協力を賜ります様、何卒宜しくお願い申し上げます。

ユーコープ協力会 第9回総会（オンライン開催）にて 2021年度の収支、2022年度の計画について確認されました

ユーコープ協力会第9回総会は、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮して、昨年に引き続き、オンライン開催いたしました。

当日およびアーカイブ配信を含め、会員企業の皆様より議案について「確認」のご回答を多数いただいたことをもちまして、第9回総会の議案はすべて確認いただけたものといたします。ご協力ありがとうございました。

ユーコープからの報告やユーコープを紹介するコンテンツも多くの会員の皆様にご視聴いただきました。重ねて御礼申し上げます。

2023年度「ユーコープ協力会 第10回総会」の開催につきましては、会員の皆様へ、改めてお知らせいたします。

アンケートとあわせて実施したプレゼントクイズにも多くのご応募がありました。抽選で10名様に「ユーコープ ティータイムセット」と、2022年度からユーコープで生産を始めた「みんなのきくらげ」を贈呈しました。



ユーコープ協力会からのお知らせについて

ユーコープ協力会から会員企業の皆様へのお知らせは、「連絡担当窓口」としてご登録いただいている方へのe-mail送信を基本としております。新しい生活様式の浸透や、働き方改革により、在宅勤務の方も多く、郵送物をご確認いただけない企業も増えているため、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。ご担当者様の変更があった場合は、ユーコープ協力会HPの「協力会会員登録」フォームより登録変更をお願いいたします。



2次元コードにカーソルを合わせるとホームページにリンクします

ユーコープ協力会

ユーコープ 2021年度 上期経営結果 (2021年3月21日～9月20日)

新型コロナウイルスの感染者数が減少傾向となり、外出機会が増えたことなどから、供給高は影響を受けています。物価上昇など社会を取り巻く状況が組合員の暮らしを直撃する環境下で、組合員の暮らしを守る、暮らしに貢献するという生協としての役割をしっかりと果たせるよう、組織一丸となり取り組みを進めます。

単位：億円	供給高			経常剰余		
	実績	21年度比	予算比	実績	21年度差	予算差
ユーコープ計	919.6	98.5%	99.0%	15.7	△ 12.6	+5.9
おうちCO-OP	645.5	100.0%	100.2%			
マイシイ (夕食宅配)	11.7	102.3%	102.3%			
店舗	262.3	94.8%	96.1%			

ユーコープは2023年に10周年を迎えます 10周年を記念した感謝企画を計画しています

2013年3月21日に、コープかながわ、コープしずおか、市民生協やまなしが合併して誕生した生活協同組合ユーコープは、来年3月に発足10周年を迎えます。10年間支えていただいた協力会会員の皆様に改めて感謝申し上げます。

次年度は10周年を記念した感謝セールをはじめとした、利用組合員への感謝企画を計画しております。

協力会会員の皆様には何卒、ご支援ご協力のほどよろしくお願いいたします。



おうちC O-O Pでは、土用の丑の日に合わせて「うなぎ」を7月1週の予約便チラシから7月3週まで大きく取り上げました。

今年は、栄養価の高いうなぎを土用の丑の日に食べることで、猛暑を乗り切れる健康な身体づくりを推進する「食DE健康」(*)の視点を取り入れた新たな切り口で組合員へのおすすめの取り組みを行い、紙面でも夏の栄養食として訴求しました。

(※)「食DE健康」: 組織全体で「健康と食生活」に関する情報発信や、イベントの開催などに取り組んでいます。

宅配センター職員に向けた商品学習会(オンライン開催)では、鹿児島産うなぎの生産者山田水産様、管理栄養士にご参加いただき、うなぎの栄養価を中心に、生産者ならではのおすすめの食べ方、栄養士推奨の食べ合わせなどを対談形式でご紹介いただきました。7月1週から8月1週の、土用の丑の日のプロモーション期間全体では、2021年度対比で、点数105.2%、供給高108.3%と伸長しました。



オンライン学習会の様子 ↓



左から
学習会進行役の職員、
管理栄養士、山田水産様

おうちC O-O P平塚センター(神奈川県平塚市)は、開設から35年あまり経過し、老朽化および配送車両の増加に伴い、同市内へ移転・拡張し、9月12日より営業を開始しました。

配達エリアは、これまでの平塚市、中郡(大磯町・二宮町)に加え、近隣の宅配センターにおいて配送地域を見直し、高座郡寒川町、茅ヶ崎市(西部)まで拡大となりました。

新しい平塚センターには、環境に配慮し、自然災害などの緊急時には被害や損害を最小限に抑え事業を継続できるよう、各設備が設置されています。



↑新しい平塚センターの外観



↑太陽光発電設備を設置し、再生可能エネルギーの利用と、日中の使用電力の削減を計画します。

「ポッケアプリ」はおうちC O-O Pと店舗の共通アプリです。2022年7月、おうちC O-O Pの機能拡充(「商品をさがす」・「クチコミから注文」機能の追加、かんたん注文から商品詳細を表示できる機能の追加等)と、画面のデザインの更新を行いました。今後も随時便利な機能を追加することで、アプリの利便性を高め、より多くの方にご利用いただける状態を作ります。



2022年3月、コープリサイクルセンター敷地内(神奈川県大和市)に専用のビニールハウス「ユーコープやまと農場」を設け、きくらげの栽培を開始しました。この事業は、コープリサイクルセンターの持続的運営と、障がい者雇用の拡大を目的としています。

組合員の皆さんに「おいしいね」と喜ばれ、職員の一層のやりがいにつながる、良い循環を目指して「みんなのきくらげ」と名付けました。「生きくらげ」と「乾燥きくらげ」を商品化し、おうちC O-O P・店舗で販売が始まっています。



←乾燥きくらげは、リサイクルセンターパート職員によるイラスト入りパッケージ。障がいのあるスタッフと一緒に愛情を込めて育てた、食感の良いきくらげです。



ユーコープでは 2021 年度に引き続き 2022 年度も、店舗の計画的な改装を進めています。協力会会員の皆様には多大なるご協力をいただき誠にありがとうございます。改装を機に総菜の買い場拡大や、精肉加工品の冷凍ケースの新設、鮮魚の冷凍ミールキットの集合展開などを行い利用者数や利用額の改善を目指します。

2022年度改装・修繕計画

	2021年度		2022年度											
	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
大規模改装		竹山店 水道店				新沢田店		末吉店	鶴巻店	緑ヶ丘店				大谷店
活性化改装	上郷店				丸山台店			萩丸店		岸谷店	桜台店			
設備更新改装	大久保店					若葉台店		萩園店				本郷店		馬場店

- ・大規模改装…設備や買い場のレイアウトなど、組合員の声をもとに検討し、大きく見直す改装。
- ・活性化改装…できるだけ既存の設備を活かしながら買い場の変更を行う改装。
- ・設備更新改装…冷凍冷蔵設備などの更新に合わせ、買い場についても可能な範囲で見直しを行う改装。

店舗事業では、今年度より、店舗をグループ分けし、それぞれのタイプに応じた商品・品揃え、買い場づくり、プロモーションを組み立て、「利用が増える循環づくり」と「生産性の向上」をバランスよく行うことで、店舗事業全体の損益改善を目指しています。

事業成長性を重視するグループでは、未組合員も含め、より多くの方の来店のきっかけをつくることを目的に、5 月からグロサリーのトップ N B 商品において、競合店に負けない日替り特価のチラシを配布しています。来店者数は未実施店舗と比較し 2 ポイント以上のプラスとなっており、チラシ投入有無による伸長率の差が出ています。

物価上昇の中で、価格に対する消費者の意識が高まり、チラシを確認して買い物先を検討する方が増えていることから、下期はチラシの配布頻度を上げて実施します。

商品は目に留まる場所で目立たせます

来店者に「コープのお店もお買い得商品がある」というイメージを持ていただき、次の来店につなげます。



土・日・月・火の 4 日間で 8 品を掲載

市場や他チェーンの動向を調査し、集客につながる品目選定および価格設定をすすめています。



【ユーコープからのお知らせ】

ユーコープでは 2020 年より、環境への配慮、また、昨今の社会情勢を鑑みて、どなた様にも年賀状のご挨拶を控えさせていただくこととしております。ご了承のほどお願い申し上げますとともに誠に勝手ではございますが、引き続き、変わらぬご指導ご鞭撻を頂けますようお願い申し上げます。